



2019年3月期第2四半期

決算説明会

2018年11月14日

株式会社エヌアイデイ

1. 会社概要
2. 2019年3月期第2四半期決算概要
3. 中期経営計画の進捗状況
4. 2019年3月期通期見通し
5. 株式関連施策

付録：データ資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことを、あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

1. 会社概要

社名	株式会社エヌアイデー (英社名：Nippon Information Development Co.,Ltd.)
所在地	東京都中央区晴海1-8-10
設立	1967年5月
資本金	6億5,335万円
事業内容	インテグレーション事業、ICTイノベーション事業、 ファイナンスシステム事業、ネットワークソリューション事業、その他事業
社員数	連結：1,465名 単体：985名（2018年9月末現在）
発行済株式数	13,109,490株（12月1日株式分割後）
株主数	796名（2018年9月末現在）

当社グループ

連結子会社 (3社)

NID・MI

- ・インバデットソリューション事業
- ・ICTイノベーション事業
- ・ファイナンスシステム事業
- ・その他事業

NID東北

- ・インバデットソリューション事業
- ・ICTイノベーション事業

NID・IE

- ・その他事業

当社

エヌアイディ

- ・インバデットソリューション事業
- ・ICTイノベーション事業
- ・ファイナンスシステム事業
- ・ネットワークソリューション事業
- ・その他事業

<サービスの流れ>
・開発ソフトウェア納品
・IT技術者派遣



<資金の流れ>

<サービスの流れ>
・開発ソフトウェア納品
・IT技術者派遣



<資金の流れ>

お客様

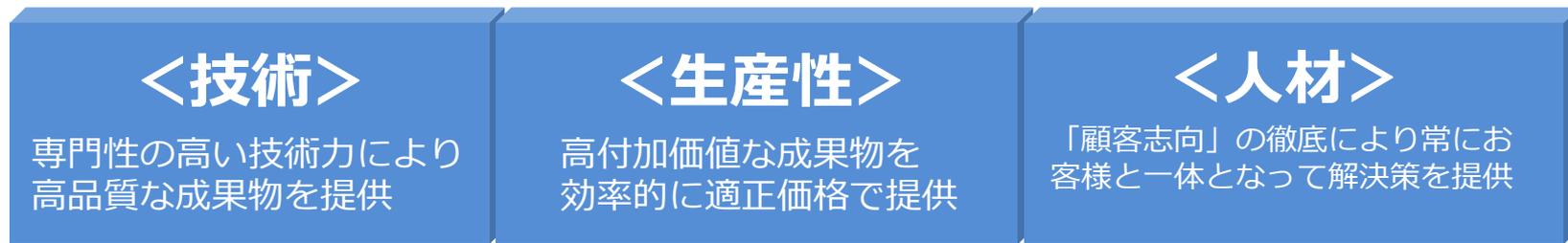
<サービスの流れ>
・開発ソフトウェア納品
・IT技術者派遣



<資金の流れ>

ビジネスパートナー

◆ 大手優良顧客との長期にわたる継続的な取引



顧客の信頼獲得／長期取引の実現

<売上高取引年数別比率>



2. 2019年3月期第2四半期 決算概要

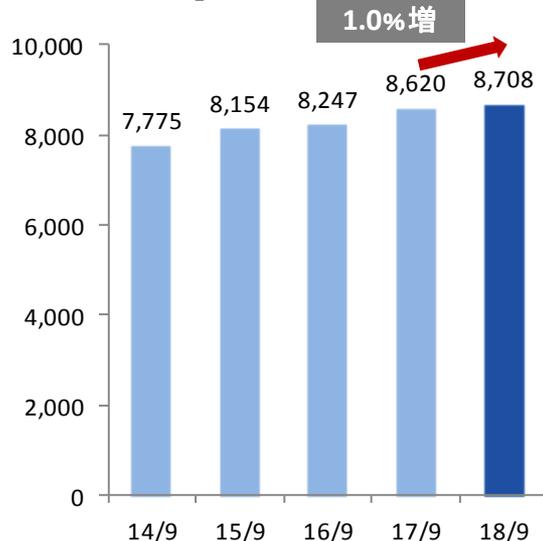
2019年3月期第2四半期決算の概況

(単位：百万円)

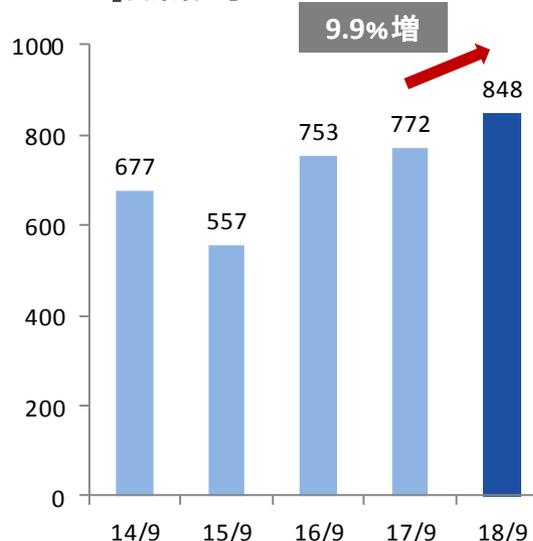
	2018年3月期 2Q実績	2019年3月期 2Q期初予想	2019年3月期2Q実績	
			前期比	予想比
売上高	8,620	8,900	8,708 +1.0%	△2.2%
営業利益	772 (9.0%)	670 (7.5%)	848 (9.7%) +9.9%	+26.7%
経常利益	855 (9.9%)	720 (8.1%)	940 (10.8%) +10.0%	+30.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	576 (6.7%)	500 (5.6%)	631 (7.3%) +9.7%	+26.4%

予想比の大きな差異については、次頁で補足

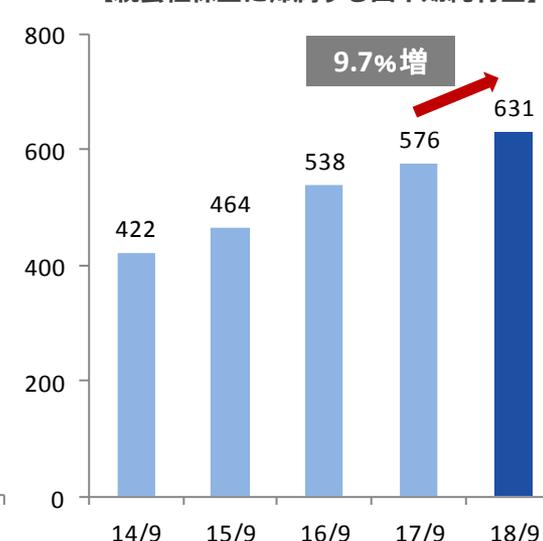
【売上高】



【営業利益】



【親会社株主に帰属する四半期純利益】

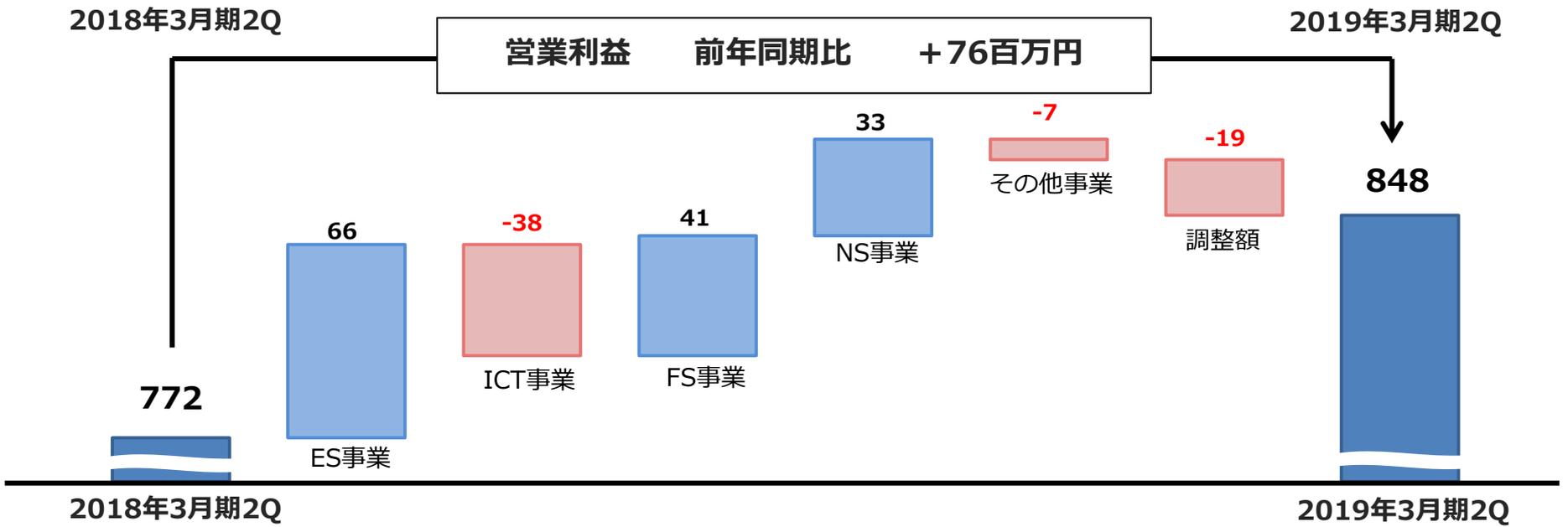
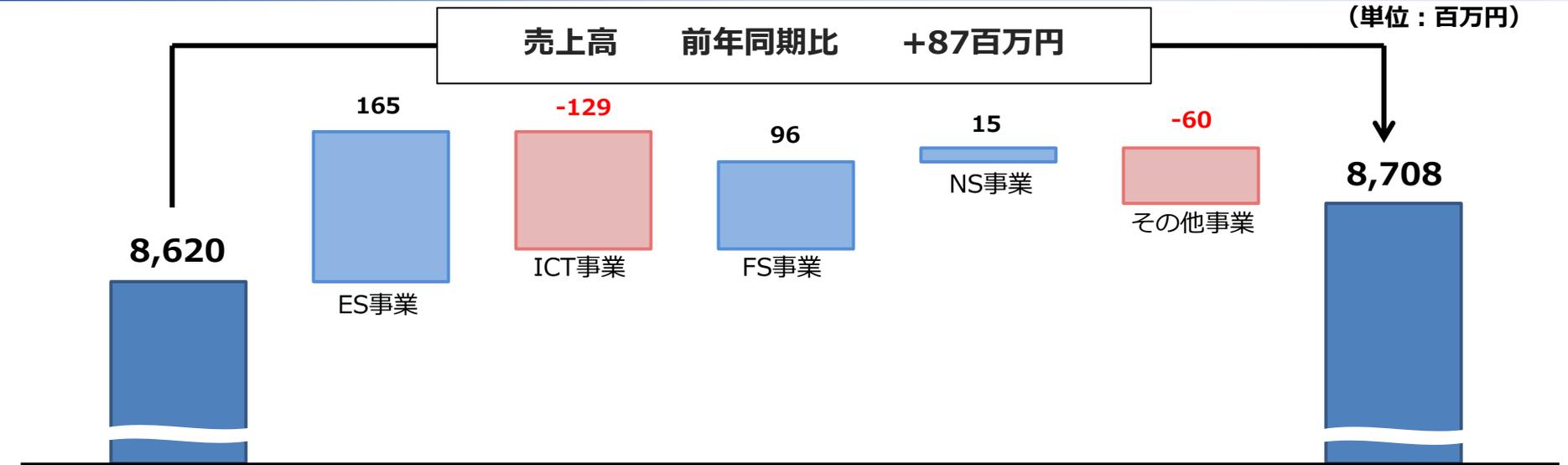


連結P/L予想比についての補足

項目		対期初 予想比	主要因
①	売上総利益	+103百万	粗利率：対予想比+1.7pt フィナンシャルシステム事業及びネットワークソリューション事業で採算性が改善したため
②	販管費	△77百万	主に販管部門人件費が予想比マイナス、 予定していた投資の一部が下半期へ繰り延べ
③	営業外損益	+42百万	主に投資有価証券の運用益が寄与

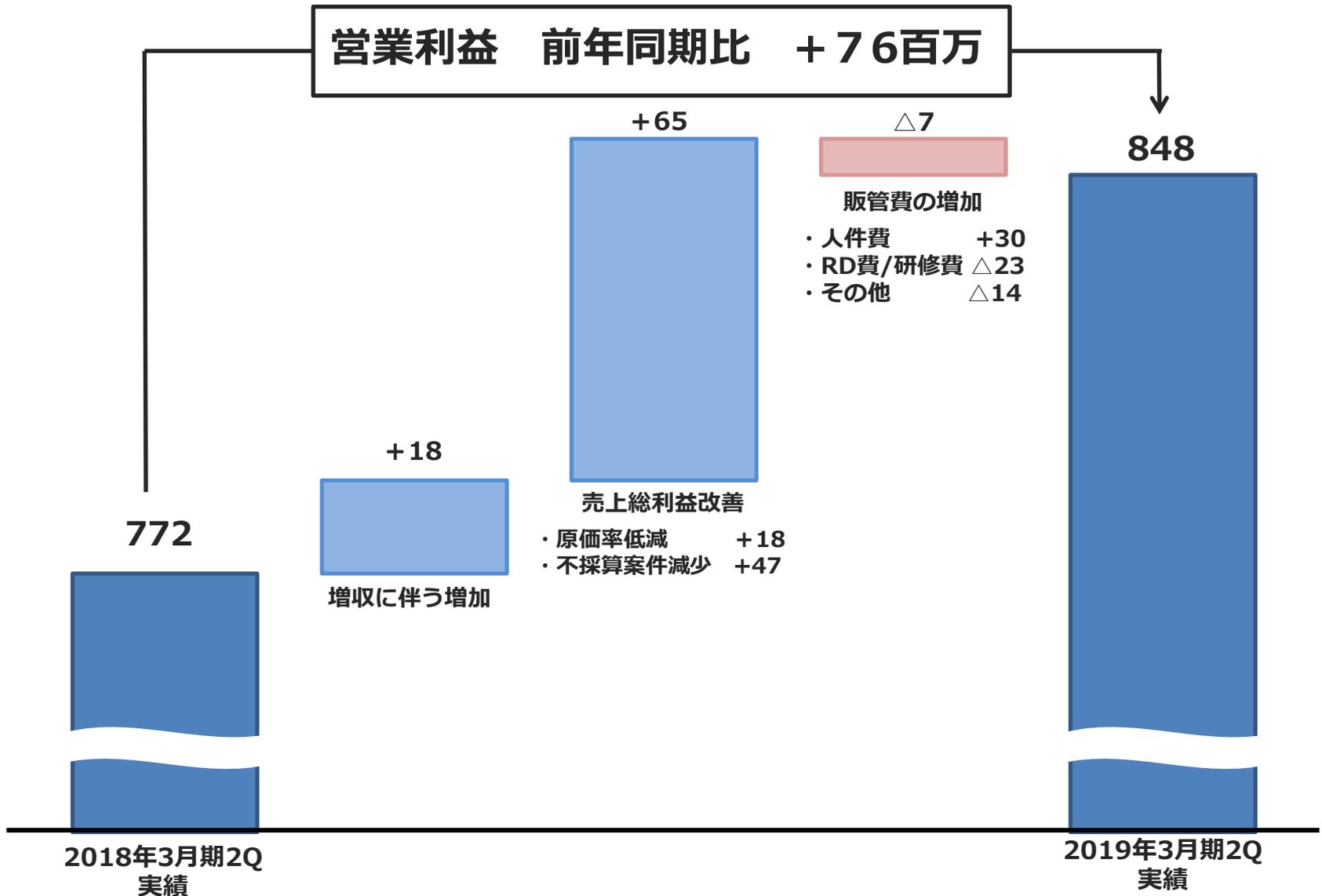
上記3要因により、
税前利益ベースで対予想比約2億2千万円の増加要因となった。

売上高・営業利益のセグメント別前年同期比較



営業利益差異分析（前年同期比較）

(単位：百万円)



連結貸借対照表

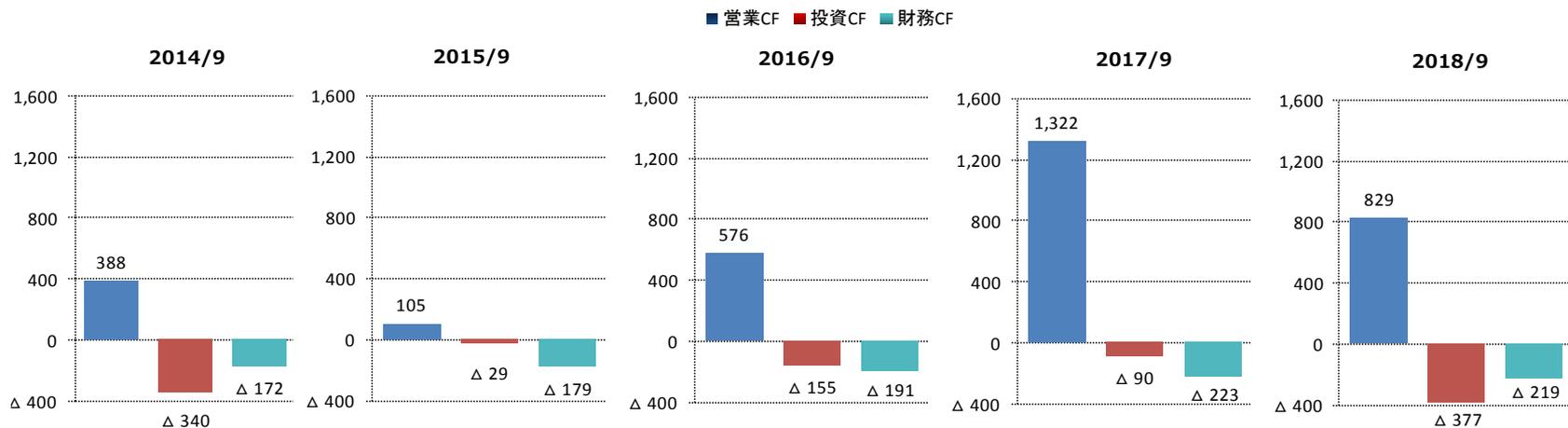
(単位：百万円)

	2018年 3月末	2018年 9月末	増減額	主な増減要因
流動資産	11,671 (69.2)	11,699 (67.8)	+27	現金及び預金 +233 受取手形及び売掛金 △330
固定資産	5,195 (30.8)	5,545 (32.2)	+349	投資有価証券 +354
資産合計	16,867 (100.0)	17,244 (100.0)	+377	
流動負債	2,490 (14.8)	2,425 (14.1)	△65	買掛金 △63 未払金 △26
固定負債	2,957 (17.5)	2,978 (17.3)	+21	退職給付に係る負債 +31
負債合計	5,448 (32.3)	5,404 (31.3)	△43	
純資産合計	11,419 (67.7)	11,840 (68.7)	+421	利益剰余金 +412
負債純資産合計	16,867 (100.0)	17,244 (100.0)	+377	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2018年3月期 2Q実績	2019年3月期 2Q実績	増減額	主な増減要因
営業活動によるCF	1,322	829	△492	税金等調整前四半期純利益 +87 売上債権の増減額 △482 その他の流動負債の増減額 △112
投資活動によるCF	△90	△377	△286	投資有価証券の売却及び償還による収入 +63 投資有価証券の取得による支出 △438 有価証券の取得による支出 +100
財務活動によるCF	△223	△219	+4	
現金及び現金同等物期末残高	8,150	8,173		



セグメント別売上・利益構成

(単位：百万円)

セグメント名	2018年3月期 2Q実績		2019年3月期 2Q予想		2019年3月期 2Q実績			前期比		予想比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	率	売上高	営業利益	売上高	営業利益
エンベデッド ソリューション事業	1,387	37	1,700	120	1,552	103	6.7%	+11.9%	+178.7%	△8.6%	△13.7%
ICT イノベーション事業	1,893	161	1,800	130	1,764	123	7.0%	△6.8%	△23.7%	△2.0%	△5.1%
フィナンシャル システム事業	2,053	327	2,200	250	2,150	368	17.2%	+4.7%	+12.5%	△2.2%	+47.6%
ネットワーク ソリューション事業	2,505	182	2,500	140	2,520	215	8.6%	+0.6%	+18.2%	+0.8%	+54.2%
その他事業	780	43	700	30	719	35	5.0%	△7.9%	△17.3%	+2.8%	+19.6%
連結計	8,620	772	8,900	670	8,708	848	9.7%	+1.0%	+9.9%	△2.2%	+26.7%

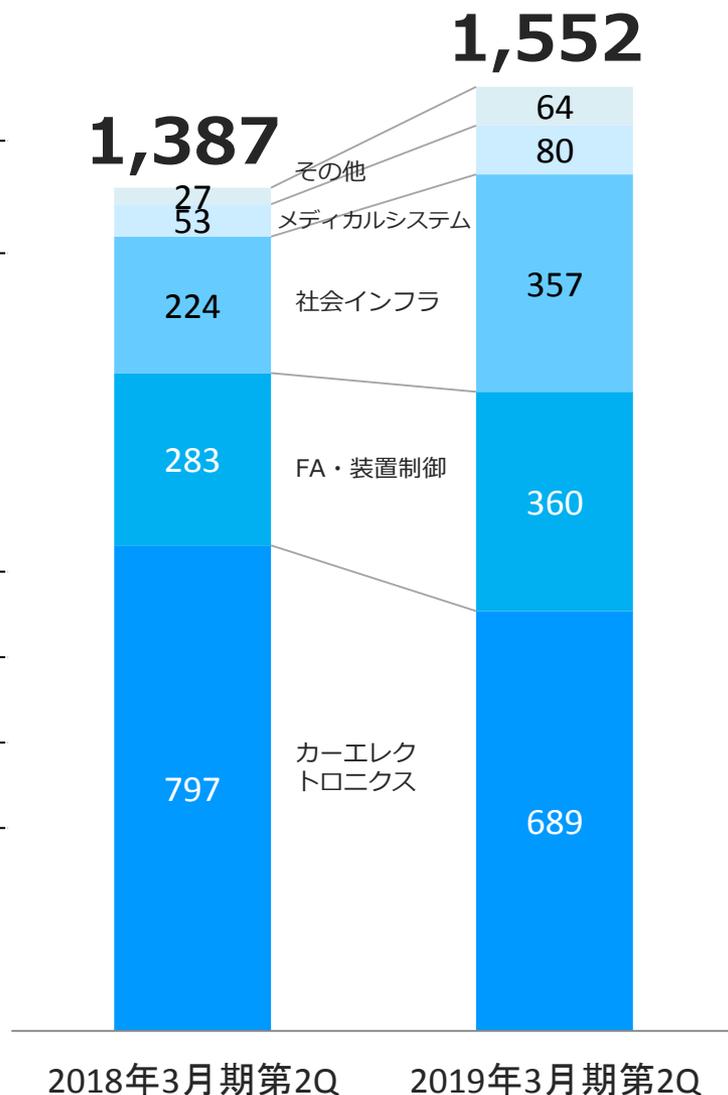
エンベデッドソリューション事業

■売上高・営業利益

	2018年 3月期2Q	2019年 3月期2Q	前期比
売上高	1,387	1,552	+ 11.9%
営業利益 (営業利益率)	37 (2.7%)	103 (6.7%)	+ 178.7%

■売上高・棒グラフ

(単位：百万円)



■分野別売上高構成

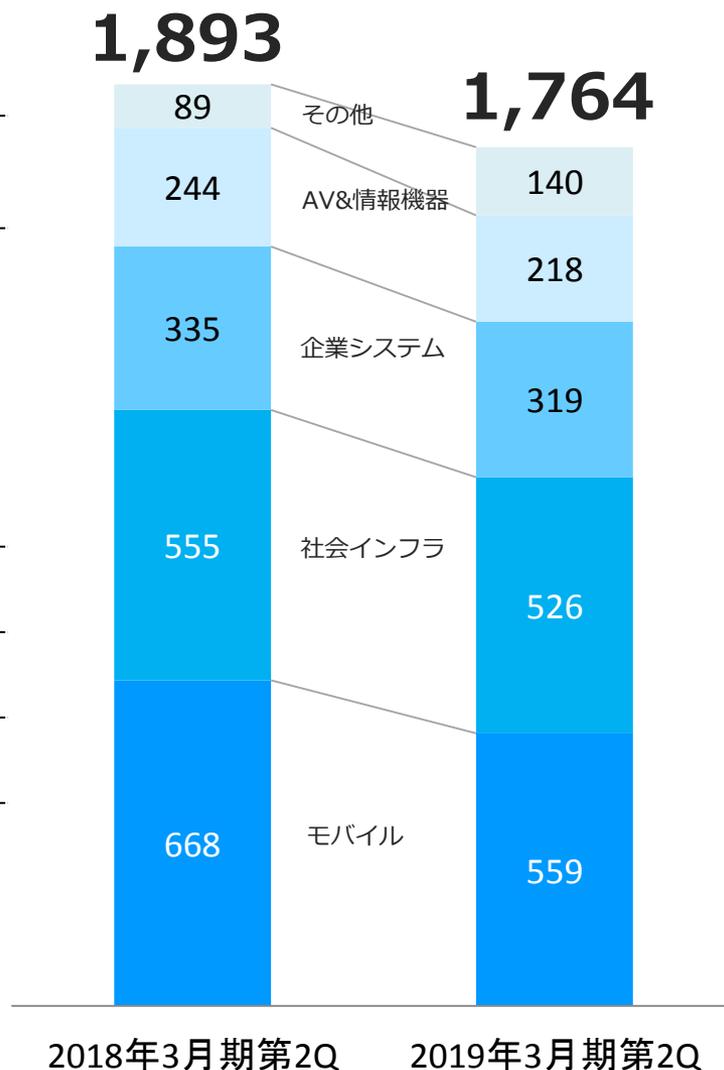
分野	2018年3月期第2Q	2019年3月期第2Q	前期比
カーエレクトロニクス	797	689	△ 13.5%
FA・装置制御	283	360	+ 27.0%
社会インフラ	224	357	+ 59.1%
メディカルシステム	53	80	+ 50.3%
その他	27	64	+ 133.3%

(単位：百万円)

■売上高・営業利益

	2018年 3月期2Q	2019年 3月期2Q	前期比
売上高	1,893	1,764	△ 6.8%
営業利益 (営業利益率)	161 (8.5%)	123 (7.0%)	△ 23.7%

■売上高・棒グラフ



■分野別売上高構成

	2018年 3月期2Q	2019年 3月期2Q	前期比
モバイル	668	559	△ 16.3%
社会インフラ	555	526	△ 5.3%
企業システム	335	319	△ 5.0%
AV&情報機器	244	218	△ 10.3%
その他	89	140	+ 57.8%

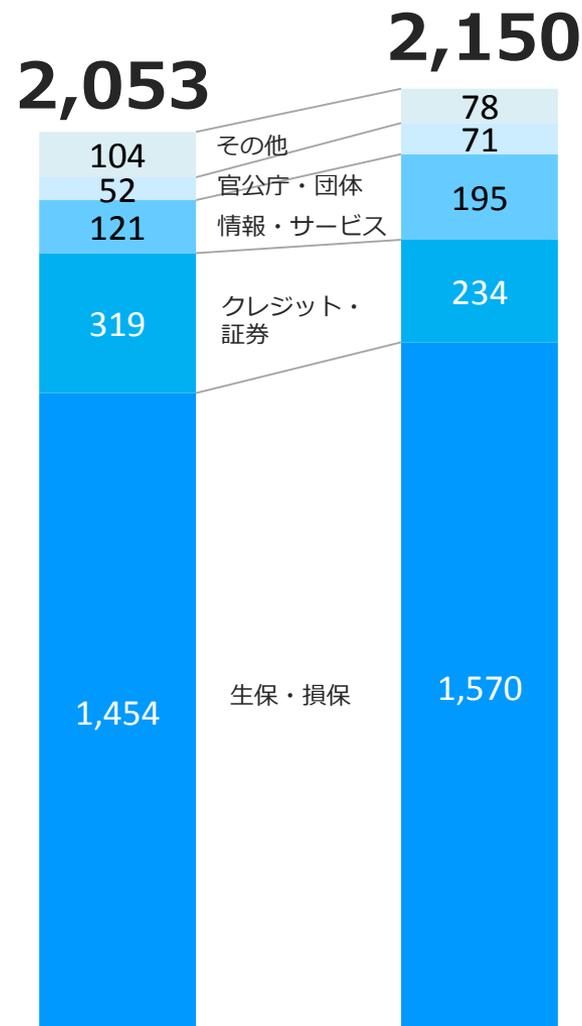
フィナンシャルシステム事業

■売上高・営業利益

	2018年 3月期2Q	2019年 3月期2Q	前期比
売上高	2,053	2,150	+ 4.7%
営業利益 (営業利益率)	327 (16.0%)	368 (17.2%)	+ 12.5%

■売上高・棒グラフ

(単位：百万円)



■分野別売上高構成

	2018年3月期2Q	2019年3月期2Q	前期比
生保・損保	1,454	1,570	+ 8.0%
クレジット・証券	319	234	△ 26.6%
情報・サービス	121	195	+ 61.0%
官公庁・団体	52	71	+ 35.7%
その他	104	78	△ 25.6%

2018年3月期第2Q

2019年3月期第2Q

ネットワークソリューション事業

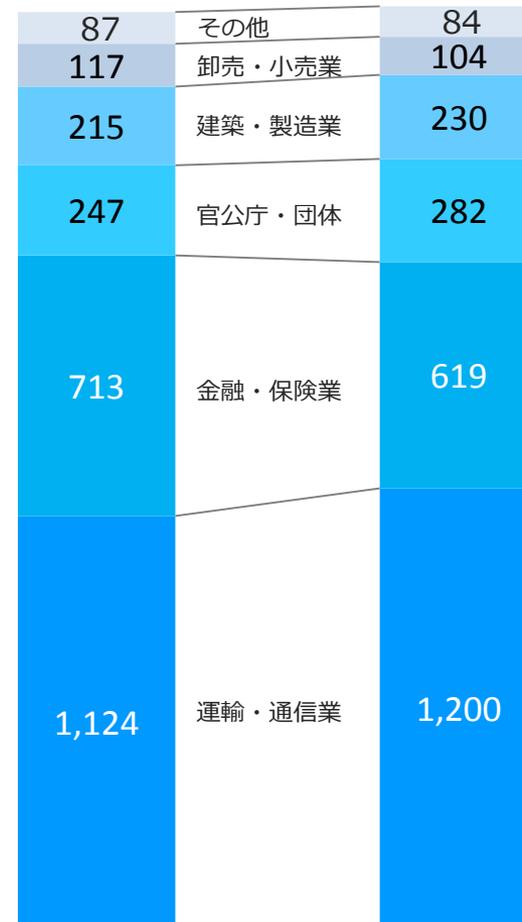
(単位：百万円)

■売上高・営業利益

	2018年 3月期2Q	2019年 3月期2Q	前期比
売上高	2,505	2,520	+ 0.6%
営業利益 (営業利益率)	182 (7.3%)	215 (8.6%)	+ 18.2%

■売上高・棒グラフ

2,505 2,520



■分野別売上高構成

運輸・通信業	1,124	1,200	+ 6.7%
金融・保険業	713	619	△ 13.2%
官公庁・団体	247	282	+ 14.0%
建築・製造業	215	230	+ 6.9%
卸売・小売業	117	104	△ 10.5%
その他	87	84	△ 3.7%

2018年3月期第2Q

2019年3月期第2Q

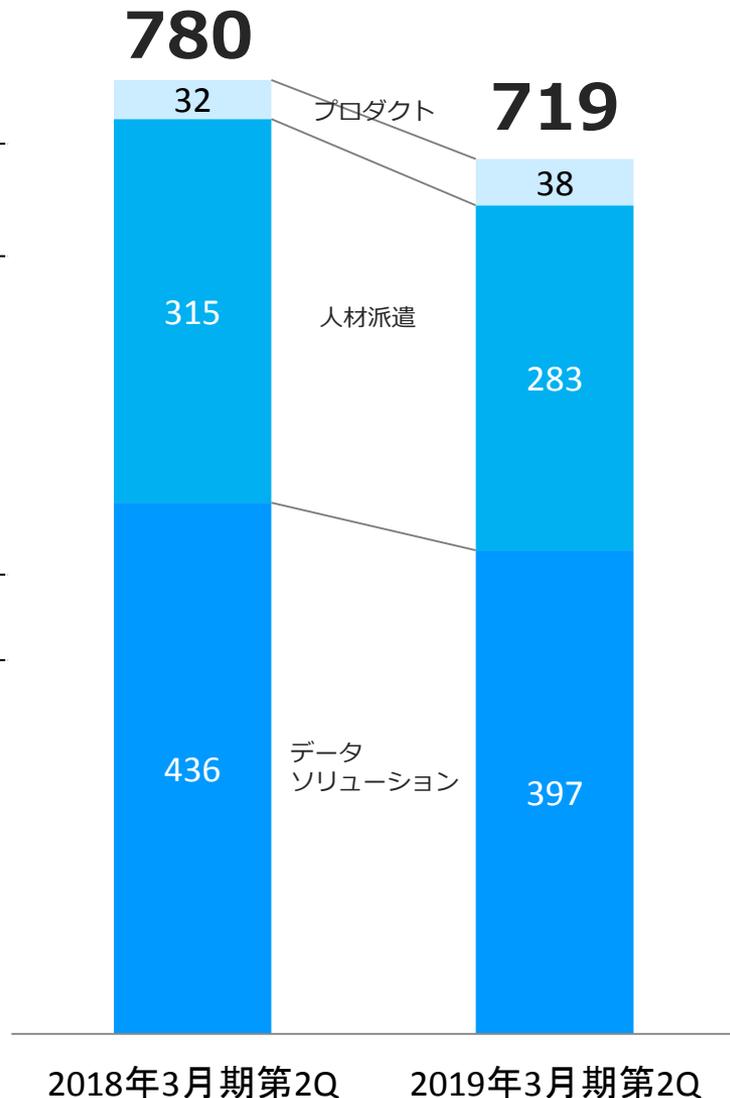
その他事業

(単位：百万円)

■売上高・営業利益

	2018年 3月期2Q	2019年 3月期2Q	前期比
売上高	780	719	△ 7.9%
営業利益 (営業利益率)	43 (5.6%)	35 (5.0%)	△ 17.3%

■売上高・棒グラフ



■分野別売上高構成

	2018年3月期第2Q	2019年3月期第2Q	前期比
データソリューション	436	397	△ 8.9%
人材派遣	315	283	△ 10.0%
プロダクト	32	38	+ 18.3%

3. 中期経営計画の進捗状況



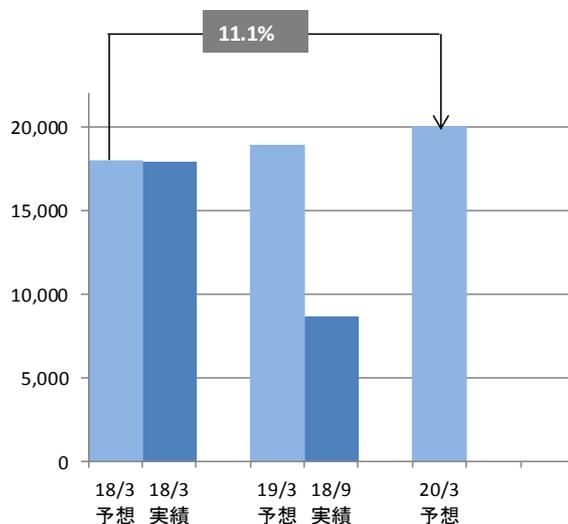
~Smile2020~

中期経営計画～財務目標

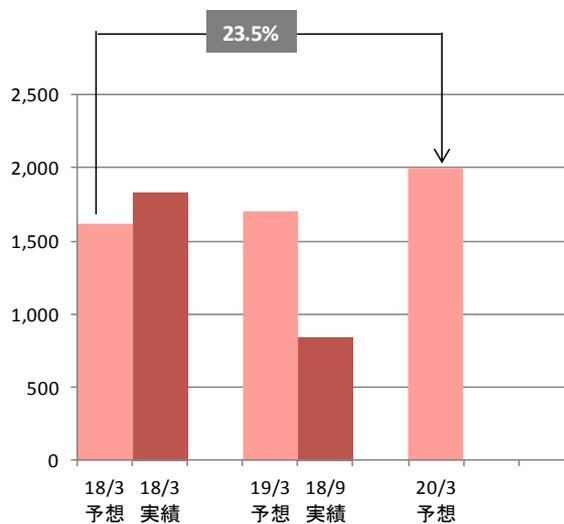
(単位：百万円)

	2018年3月期 予想	2018年3月期 実績		2019年3月期 予想	2019年3月期 2Q実績		2020年3月期 予想	
			達成率			進捗率		18年3月期 予想比
売上高	18,000	17,913	99.5%	18,900	8,708	46.1%	20,000	+11.7%
営業利益	1,620 (9.0%)	1,826 (10.2%)	112.8%	1,700 (9.0%)	848 (9.7%)	49.9%	2,000 (10.0%)	+9.5%

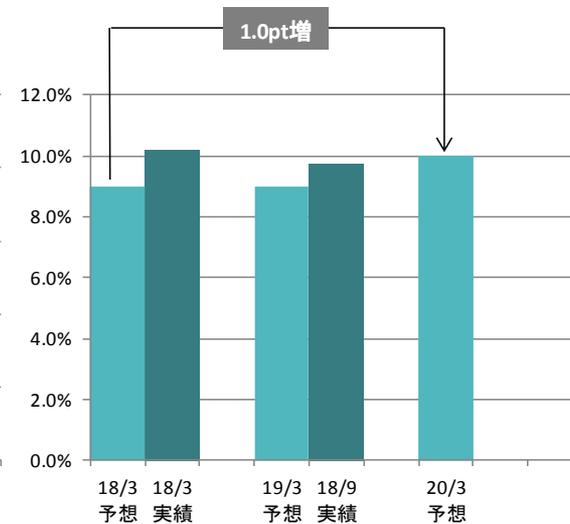
【売上高】



【営業利益】



【営業利益率】



<AI戦略>

ES事業／ICT事業／FS事業／NS事業

- 研究開発PJTの一部が収益化、下半期以降営業活動に本格化する。
- ・ 自然言語解析エンジンでは、ベンチャー企業との協業からチャットボットを開発
- ・ 画像解析エンジンでは、大手企業との複数のPoC案件進行中
- ・ 研究開発案件も継続、人員増により専門スキル人材育成をさらに加速

<クラウド・インテグレーション戦略>

ICT事業／NS事業

- クラウド環境を利用した開発ニーズ旺盛、順調に進捗
- ・ ICT事業ではSaaS(*）、PaaS(*）案件、NS事業ではIaaS(*）案件の受注が好調
- ・ AWS専門技術者の育成も引き続き推進中

(*) SaaS・・・Software as a Service ソフトウェアをインターネット上でサービスとして提供

(*) PaaS・・・Platform as a Service 開発プラットフォーム一式をインターネット上のサービスとして提供

(*) IaaS・・・Infrastructure as a Service 仮想サーバやネットワークなどのインフラをインターネット上のサービスとして提供

<IoT&スマートファクトリー戦略>

ICT事業

- 引き続き大手国内メーカーよりセンサー関連案件を複数受注
- ・ スマートファクトリー戦略として、大手メーカーから複数のBOM案件を受注
- ・ 津田塾大学との共同案件については、千葉県でデータの可視化を実証試験実施中
／今後2020年の本格運用に向けて検証を継続予定
- ・ データサイエンティスト育成を引き続き強化中（上半期は9名育成）、うち3名が実PJTで稼働中

<自動車CASE(*)戦略>

ES事業

- 大手国内メーカー向け開発業務が継続、今後はADAS・自動運転・クラウド連携（車のIoT化）、等の先進分野への取り組みを加速
- ・ 制御ECU系から情報通信系までトータルなカーインテリジェンスを実現
＜制御ECU系＞ パワートレイン、先進運転支援システム、自動運転システム、等
＜情報通信系＞ カーナビゲーション、IVI、オーディオ、クラウド連携、等
- ・ ゼロエミッションカー（電気自動車、燃料電池車）への対応技術の蓄積
- ・ 専門スキル人材育成（MBD人材/AI（画像認識）人材）を強化中

(*)CASE・・・コネクティビティ(接続性)の「C」、オートノマス(自動運転)の「A」、シェアード(共有)の「S」、エレクトリック(電動化)の「E」
(*)SoC・・・System-on-a-chip ある装置やシステムの動作に必要な機能のすべてを、一つの半導体チップに実装する方式。

<プライムアカウント戦略>

ES事業/ICT事業/FS事業/NS事業/その他事業

- 複数の主要顧客で売上高前年比増を達成
- ・ FS事業において主要顧客の大型案件増が寄与。
- ・ 他の事業では重点戦略に沿った提案で受注増。
- ・ 顧客別アカウントプランの充実により顧客内でのプレゼンス向上を推進。

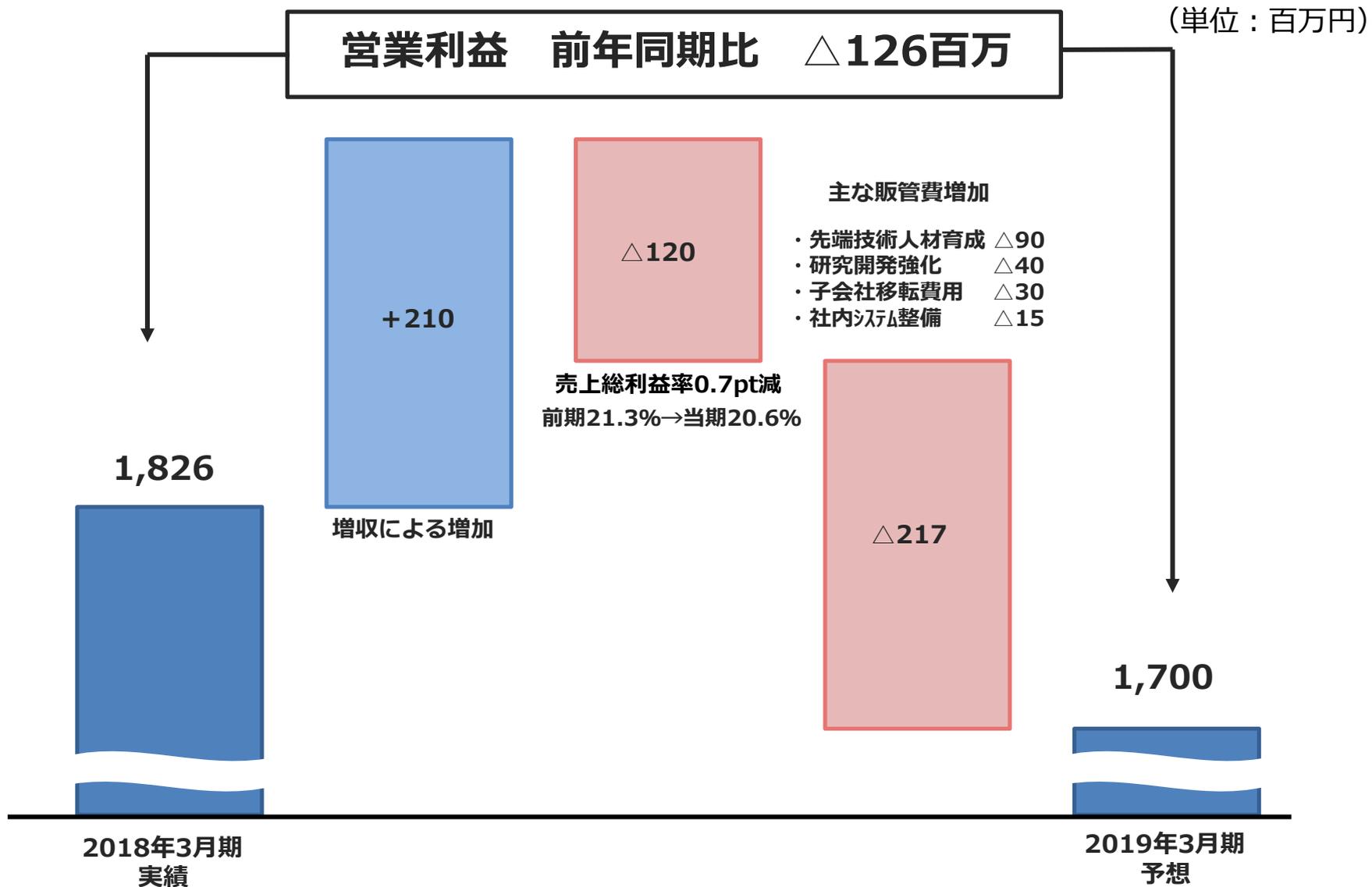
4. 2019年3月期通期見通し

2019年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期	
		予想	前期比
売上高	17,913	18,900	+5.5%
営業利益	1,826 (10.2%)	1,700 (9.0%)	△6.9%
経常利益	2,015 (11.2%)	1,800 (9.5%)	△10.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,362 (7.6%)	1,240 (6.6%)	△9.0%

営業利益計画差異分析



セグメント別見通し

(単位：百万円)

セグメント名	2018年3月期 実績			2019年3月期 通期期初予想		2019年3月期 通期修正予想		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	売上高	営業利益	営業利益率
エンベデッド ソリューション事業	2,956	144	4.9%	3,480	290	3,319	222	6.7%
ICT イノベーション事業	3,880	365	9.4%	4,000	321	3,941	296	7.5%
フィナンシャル システム事業	4,462	790	17.7%	4,521	660	4,805	715	14.9%
ネットワーク ソリューション事業	5,002	403	8.1%	5,230	340	5,245	389	7.4%
その他事業	1,610	117	7.3%	1,670	90	1,587	74	4.7%
連結計	17,913	1,826	10.2%	18,900	1,700	18,900	1,700	9.0%

セグメント別上期実績／下期見通し

<エンベデッドソリューション事業>

(単位：百万円)

	上期 当初予想	上期 実績	差異		下期 当初予想	下期 修正予想	差異
売上	1,700	1,552	△ 148	売上	1,780	1,767	△ 13
営業利益	120	103	△ 17	営業利益	170	119	△ 51
営業利益率	7.1%	6.7%		営業利益率	9.6%	6.7%	
<p>・カーエレ分野の伸び悩みを新規案件でカバーしきれず、当初予想未達。</p>				<p>・カーエレ／メディカル／社会インフラ分野に注力するも、上期の未達分により通期予想を下方修正。</p>			

セグメント別上期実績／下期見通し

<ICTイノベーション事業>

(単位：百万円)

	上期 当初予想	上期 実績	差異		下期 当初予想	下期 修正予想	差異
売上	1,800	1,764	△ 36	売上	2,200	2,177	△ 23
営業利益	130	123	△ 7	営業利益	190	173	△ 17
営業利益率	7.2%	7.0%		営業利益率	8.6%	7.9%	
<p>・モバイル分野の伸び悩みを他の分野でカバーしきれず、当初予想未達。</p>				<p>・モバイル分野(IoT関連案件)に注力するも、依然として受注環境が厳しく、通期予想を下方修正。</p>			

セグメント別上期実績／下期見通し

<フィナンシャルシステム事業>

(単位：百万円)

	上期 当初予想	上期 実績	差異		下期 当初予想	下期 修正予想	差異
売上	2,200	2,150	△ 50	売上	2,320	2,655	335
営業利益	250	368	118	営業利益	410	347	△ 63
営業利益率	11.4%	17.2%		営業利益率	17.7%	13.1%	
<p>・前期に引き続き生保・損保分野が堅調。利益率も予想を上回って推移し、営業利益は当初予想達成。</p>				<p>・売上は生保・損保分野のシステム更新案件により予想比プラス。営業利益率は販管費負担増の影響で下がるが、通期では予想を上方修正。</p>			

セグメント別上期実績／下期見通し

<ネットワークソリューション事業>

(単位：百万円)

	上期 当初予想	上期 実績	差異		下期 当初予想	下期 修正予想	差異
売上	2,500	2,520	20	売上	2,730	2,725	△ 5
営業利益	140	215	75	営業利益	200	174	△ 26
営業利益率	5.6%	8.6%		営業利益率	7.3%	6.4%	
<p>・運輸・通信業分野が堅調に推移し、当初予想達成。</p>				<p>・引き続き堅調に推移すると見込む。販管費負担増の影響を受けるものの、通期では予想を上方修正。</p>			

セグメント別上期実績／下期見通し

<その他事業>

(単位：百万円)

	上期 当初予想	上期 実績	差異		下期 当初予想	下期 修正予想	差異
売上	700	719	19	売上	970	868	△ 102
営業利益	30	35	5	営業利益	60	39	△ 21
営業利益率	4.3%	5.0%		営業利益率	6.2%	4.5%	

5. 株式関連施策

株式分割の実施

11月30日を基準日として株式分割（1:3）を実施

●目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大及び株式の流動性の向上を図るため。

●分割により増加する株式数

①	株式分割前の発行済株式総数	4,369,830株
②	今回の分割により増加する株式数	8,739,660株
③	株式分割後の発行済株式総数	13,109,490株

●日程

基準日公告日 : 2018年11月15日 (木)

基準日 : 2018年11月30日 (金)

効力発生日 : 2018年12月1日 (土)

- 基本方針は、安定した配当を継続すること。
- 継続的な株主還元を維持しつつ、毎年増配を実施。

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期 (予想)
年間配当金	50 円	58 円 ※記念配5円	58 円	60 円
(分割後換算)	(16.6円)	(19.3円)	(19.3円)	(20円)
連結配当性向	19.8%	16.8%	16.1%	18.3%

できるわけある

 NID

付録：データ資料

主要な経営指標推移

(単位：百万円)

	15年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期 (予想)	18年3月期 2Q	19年3月期 2Q
売上高	16,228	17,102	17,683	17,913	18,900	8,620	8,708
増減率	(+4.5)	(+5.4)	(+3.4)	(+1.3)	(+5.5)	(+5.7)	(+1.0)
営業利益	1,415	1,544	1,834	1,826	1,700	772	848
率(対売上高)	(8.7)	(9.0)	(10.4)	(10.2)	(9.0)	(9.0)	(9.7)
増減率	(+39.9)	(+9.1)	(+18.8)	(△0.4)	(△6.9)	(+38.6)	(+9.9)
経常利益	1,558	1,717	1,967	2,015	2,015	855	940
親会社株主に帰属する 当期純利益	791	957	1,304	1,362	1,362	576	631
率(対売上高)	(4.9)	(5.6)	(7.4)	(7.6)	(7.2)	(6.7)	(7.3)
増減率	(+35.2)	(+21.0)	(+36.3)	(+4.4)	(△0.1)	(15.9)	(+9.7)
1株あたり 当期純利益(EPS)	209.00	252.82	344.72	359.98	327.58	152.23	166.95
純資産	8,348	9,042	10,253	11,419		10,595	11,840
株主資本利益率(ROE)	10.2	11.0	13.5	12.6			
1株あたり配当額	47円	50円	58円	58円	60円		

(注1) 17年3月期の配当額のうち5円は記念配当

(注2) 19年3月期のEPS・配当額は分割前のもの

株価と出来高の推移

